一般社団法人

日本医薬品登録販売者協会
入会のご案内

当協会は登録販売者のための職能団体です。
登録販売者がより社会に役立ち、やりがいのある制度にするための活動を行います。
ぜひ、日本医薬品登録販売者協会にご入会ください。

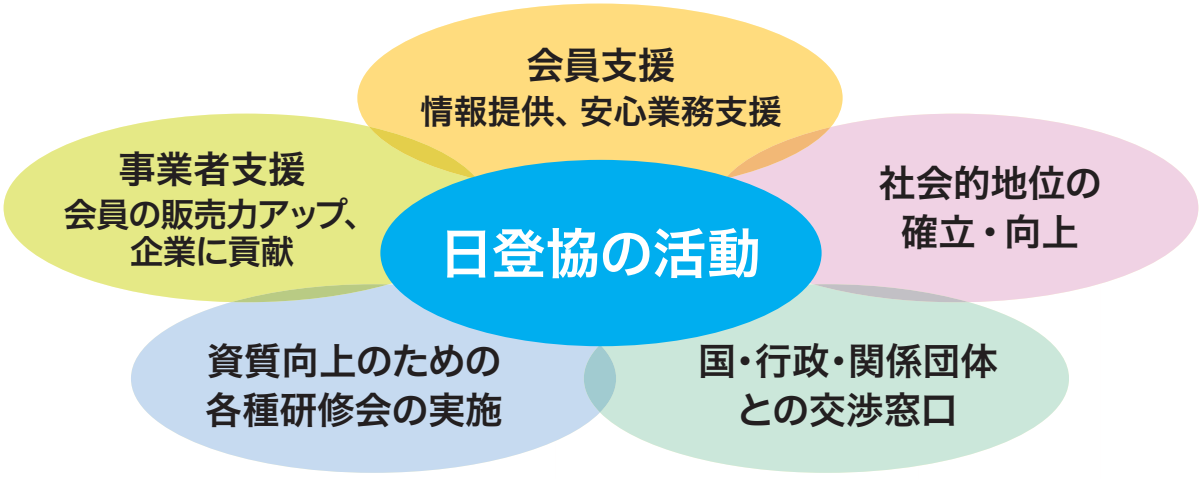
日登協の活動とメリット

登録販売者の継続的サポートを行います

- 登録販売者の業務支援を行います
- 登録販売者の資質向上を図ります
- 登録販売者の職能拡大を図ります

日本医薬品登録販売者協会（日登協）とは

登録販売者の地位向上、職能拡大を図るための「社会活動」、業務に必要な「会員支援活動」を積極的に取り組む業界唯一の職能団体です。当協会は、登録販売者の継続的な資質向上と業務支援を図るとともに、登録販売者の声を国や行政、国民に訴えて参ります。
ぜひ、登録販売者の方のご入会をお願い致します。



A 会員（年会費2,400円）

情報提供、安心業務支援、研修実施など
充実のフルサポート会員

B 会員（年会費500円）

情報提供、安心業務支援など
サポート会員

JMC 一般社団法人 日本医薬品登録販売者協会
JAPAN Association of OTC-Medicine Counselors

日本医薬品登録販売者協会（日登協）の概要

登録販売者は現在、20万人を超えていますが、20万人の登録販売者の意見が集約できないのが現状です。日登協は、登録販売者の組織化を行い、新しい1つの職能として社会に認知させる働きかけを行います。登録販売者が安心して業務できる環境を実現し、継続的にあらゆる支援を行います。

活動概要

●登録販売者業務支援活動

登録販売者が安心して働けるための環境やサポート体制づくりなど、あらゆる支援活動を行います。行政等の通知、薬事情報の提供や相談・質問への対応、専門家のバックアップによるトラブルの解決、団体賠償責任保険の加入など、多くの支援事業を実施します。

●登録販売者資質向上のための支援活動

厚労省・外部研修ガイドライン対応の「登録販売者資質向上研修」（集合研修・通信研修）を実施しています。研修は規定の研修が実施されたか判定した上で、受講証明証と修了証を発行します。また、販売力アップにつながる「ヘルスケア実践セミナー」も実施します。

●登録販売者制度確立及び地位向上

地域に暮らす方々の健康維持や軽度医療に携わる専門家としての役割を果たすため、厚生労働省及び関係団体等に理解と協力を求めていきます。

●職能団体の組織強化

登録販売者の意見を集約し、実現するには組織力の強化が不可欠です。順次、各都道府県に支部を設置し、強化を図り、強力な政治力を持つための活動を行います。

組織

会　長　樋口　俊一

副会長　内藤　隆

各都道府県に行政の窓口となる支部を設置予定です。

会長　樋口 俊一

会員サポートホームページ活用

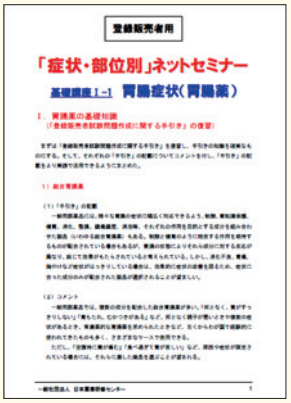
会員だけが受けることのできる会員専用のサービスを、ご用意しております。「日登協ホームページ」、「セルメプラザ・ホームページ」にログインして、ご希望のサービスを受けることができます。

日登協会員専用ホームページからのサービス http://www.nittokyo.jp	「セルメ・プラザ」ホームページからのサービス http://www.selme.jp
最新情報提供 団体賠償責任保険 会員継続 質問受付、Q&A	最新情報、ニュースをパソコン・携帯電話に毎日配信 ネット会報誌の閲覧 外部研修ガイドライン対応「通信研修」

※OSや機種により利用できないサービスが一部あります。
※会員区分によってサポート内容が異なります。

集合研修の様子

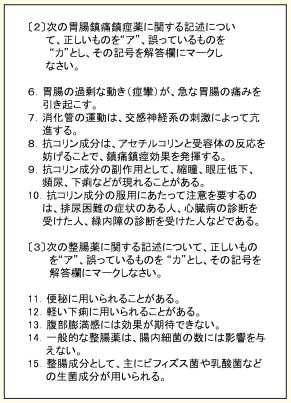
通信研修テキスト見本



「症状・部位別」ネットセミナー

テキスト：テーマにより10～50頁ほど

通信研修問題見本



〔2〕次の胃腸鎮痛鎮痙薬に関する記述について、正しいものを"ア"、誤っているものを"カ"とし、その記号を解答欄にマークしなさい。

6. 胃腸の過剰な動き（痙攣）が、急な胃腸の痛みを引き起こす。
7. 消化管の運動は、交感神経系の刺激によって亢進する。
8. 抗コリン成分は、アセチルコリンと受容体の反応を妨げることで、鎮痛鎮痙効果を発揮する。
9. 抗コリン成分の副作用として、縮瞳、眼圧低下、頻尿、下痢などが現れることがある。
10. 抗コリン成分の服用にあたって注意を要するのは、排尿困難の症状のある人、心臓病の診断を受けた人、緑内障の診断を受けた人などである。

〔3〕次の整腸薬に関する記述について、正しいものを"ア"、誤っているものを"カ"とし、その記号を解答欄にマークしなさい。

11. 便秘に用いられることがある。
12. 軽い下痢に用いられることがある。
13. 腹部膨満感には効果が期待できない。
14. 一般的な整腸薬は、腸内細菌の数には影響を与えない。
15. 整腸成分として、主にビフィズス菌や乳酸菌などの生菌成分が用いられる。

確認試験：1テーマ50～100問

登録販売者が安心して業務できるように継続的にサポートを行います。　ぜひ、登録販売者協会にご入会ください。

日本医薬品登録販売者協会（日登協）の会員支援サービス

A会員（年会費2,400円）
「情報提供、安心業務支援、教育支援などフルサポート会員」

業務・情報支援、安心して働ける環境づくりなどフルサポートが受けられます。日登協主催の外部研修ガイドライン対応研修が安価で受講いただけます。個人申込または、企業一括申込でも入会できます。

●情報提供サービス

医薬品、化粧品、健康関連商品の最新情報および厚労省、関係省庁の関連通知などを情報提供をします。携帯電話・パソコンに最新ニュースを配信します。専門家向けのネット会報誌を提供します。新たに生活者からの様々な健康相談に対応するため、コンシェルジュ研修制度をスタートしました。

●安心を担保するサービス

業務上、発生する様々なトラブルや悩みに関する相談窓口を設置し、各分野の専門家がバックアップします。万が一の場合に備え、団体賠償責任保険に加入でき、勤務者、開設者の安心をサポートします。

●教育研修サービス

厚労省・外部研修ガイドラインに対応した「集合研修」と「通信研修」を提供します。
受講証明証、修了証の発行については次ページをご覧ください。

① 「集合研修」は、登録企業の企画研修に受講する場合、企画企業に所属するA会員は無料、オープン研修参加の方は有料（1回/6時間1,000円）で提供します。

② 「通信研修」（eラーニング）は、A会員のみ無料で受講できます。郵送での受講をご希望の場合、別途実費にて教材を送付させて頂きます。

●販売力アップサービス

月別、季節別の販売力アップにつながる「ヘルスケア実践セミナー」を提供します。「スキンケア対策」「花粉症対策」「アンチエイジング対策」など全12タイトル。日常業務に役立つテーマをピックアップし、専門家による模範解答をホームページにQ＆A方式で掲載しています。

B会員（年会費500円）
「情報提供、安心業務支援などのサポート会員」

日登協会員として登録されます。業務に役立つ情報提供や安心を担保するサービスが受けられます。外部研修ガイドライン対応研修は、どの機関の研修の受講を頂いても良いことになっております。日登協以外の研修等を受講の方にお勧めの会員制度です。企業一括申込による入会になります。

●情報提供サービス

医薬品、化粧品、健康関連商品の最新情報および厚労省、関係省庁の関連通知などを情報提供します。携帯電話・パソコンに最新ニュースを配信します。専門家向けのネット会報誌を提供します。

●安心を担保するサービス

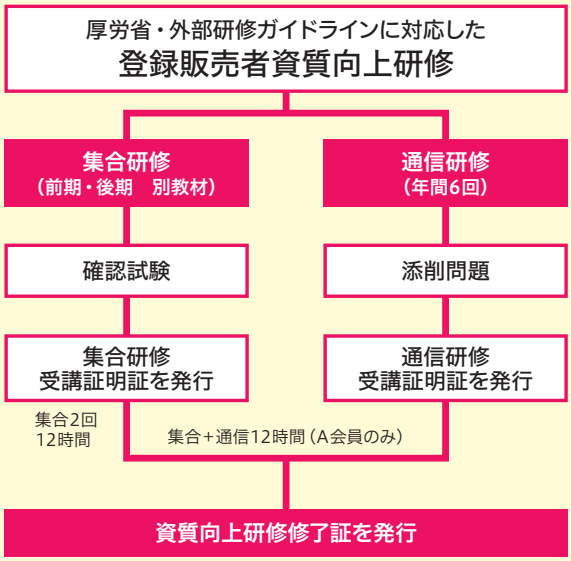
一般的な疑問や質問についての回答や相談に対応します（専門家による回答が必要な内容は要相談）。万が一の場合に備え、団体賠償責任保険に加入でき、勤務者、開設者の安心をサポートします。

厚労省・外部研修ガイドラインに対応した「集合研修」は、登録企業の企画研修に受講する場合、企画企業に所属するB会員は1回1,200円、オープン研修参加の場合、1回2,200円で提供します。集合研修を年2回（前期、後期）受講すると修了証明証が発行されます。「通信研修」はA会員のみのサポートです。

集合研修の実施方法について（研修プログラムはどちらも日登協が提供します）
- 登録企業の企画研修とは、日登協に登録した企業が企画した研修です
- オープン研修とは、日登協および所属企業以外が企画した研修です

厚生労働省・外部研修ガイドライン対応研修

日登協の外部研修は、集合研修と通信研修（eラーニングまたは郵送研修）を実施。規定の研修が実施されたか判定した上で、受講証明証と修了証を発行します。



A：集合研修1日6時間＋通信研修（6回・6時間）
B：集合研修2回（前期・後期1日ずつ計12時間）

AまたはBの受講者に修了証を発行

●集合研修

集合研修用テキストは、厚労省の外部研修ガイドラインに示す研修内容が全て含まれています。

主な内容（平成30年度後期実績）

薬事行政情報、医薬品販売に関する最新情報、登録販売者のための技術・知識 アレルギーとアレルギー用薬①」「アレルギーとアレルギー用薬②」「漢方：花粉症を中心としたアレルギー性疾患」

●通信研修（A会員のみ）

通信研修はA会員にのみ提供されます。店頭でよく聞かれる事項を、症状・部位別に分類し、実践的な内容が盛り込まれています。

主なテーマ

胃腸症状、かぜ症候群、皮膚症状、オーラルケア、肩こり、頭痛他

●登録販売者資質向上研修（12時間対応研修）

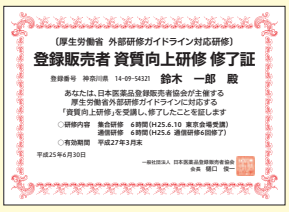
年度内（4月～3月）に次のいずれかの受講者に、資質向上研修修了証を発行します。

- 集合研修2日（前期・後期1日ずつ、計12時間）の受講者
- 集合研修1日（6時間）と通信研修6回（6時間）の受講者

●受講証明証、修了証

通信研修　受講証明証

集合研修　受講証明証



資質向上研修　修了証

日本医薬品登録販売者協会への入会のご案内

①すべての登録販売者が入会可能です

どの企業や協会、団体等に所属していても入会できます。入会手続きは企業や協会、団体等を通じて入会できますが、会員はすべて登録販売者個人です。

②入会申し込みは随時受付けております

パソコン、FAX、郵送で入会受付をしております。企業・団体一括入会の場合、研修状況を一括管理できます。

③日登協の各種会員サービスを受けられます

日登協の会員には、ID・パスワードなどが発行され、会員サービスを受けることができます。会員サービスは会員区分によって異なります。

パソコンから	電話・FAXから
①「日登協」ホームページ	①「日登協」事務局に連絡
http://www.nittokyo.jp	045-470-6640（TEL） 045-474-4709（FAX）
↓	↓
②入会案内（クリック）	②入会申込書請求
「入会案内」より申込み手続き 企業申込み・個人申込み可	入会申込書で申込み 企業申込み・個人申込み可

↓

③入金

↓

④入会完了

↓

⑤事務局からID、パスワード発行など

※会員証はA会員のみ発行されます。

※会員期間は1年間です。A会員は毎月入会できます。B会員は毎月入会できますが、会員期間は前期（4月～3月）と後期（10月～9月）の2つです。

お問い合わせ先　一般社団法人　日本医薬品登録販売者協会　横浜事務処理センター

〒222-0033　神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-10楓第2ビル4階

TEL 045-470-6640　FAX 045-474-4709　http://www.nittokyo.jp　E-mail info-n@nittokyo.jp